

「感染性(ウイルス性)胃腸炎」 が発生しています。

★感染力が強く、容易に集団感染をおこします。

● 症状・特徴 疑わしい場合は早めに受診を！

- ・突然のはき気、嘔吐、下痢から始まる
(ノロウイルス・ロタウイルス・アデノウイルス・サポウイルスなどが原因)
- ・ロタウイルスが原因の場合、下痢便が白くなることもある
- ・熱がでることもある



● もし、感染性(ウイルス性)胃腸炎と診断されたら… お休みしてください

【登所(園)のめやす】

嘔吐・下痢などの症状が治まり、普通の
食事ができること

こども家庭庁：保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）参照



かかりつけ医の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登所(園)になります。

【潜 伏 期 間】 ノロウイルス（12～48 時間）
ロタウイルス（1～3 日）

【感染しやすい期間】 症状のある間と、症状消失後 1 週間
ウイルス量は減少していくが数週間排出されるので注意が必要

【主 な 合 併 症】 脱水、けいれん・脳症（特にロタウイルス）

● ご家庭で気をつけること

- ・手洗いを励行し、家族間での感染に注意しましょう。
- ・吐物や便の中にウイルスが含まれています。特に吐物は飛び散るので、広範囲に拭きとりましょう。（感染性胃腸炎のウイルスは自然環境下でも長期間生存します）
- ・症状が落ち着いたあとにも便からウイルスの排出は続きます。おむつなどの取り扱いには注意しましょう。
- ・食事や水分は少しずつこまめに与え、脱水に注意しましょう。

